

平成31年度 湘南養護学校不祥事ゼロプログラム

湘南養護学校は、事故・不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める

1 実施責任者

湘南養護学校不祥事ゼロプログラムは、全教職員で取り組む。実施責任者は校長とし、副校長、教頭及び事務長がこれを補佐する。総括教諭は、校長、および副校長、教頭を補佐する。

2 目標及び行動計画

	項目	目標	行動計画
1	法令遵守意識の向上	教職員として服務を理解し、公務外非行の防止に努める。	①啓発資料や新聞記事の紹介等の啓発活動を行う。 ②職員会議等で服務についての説明を行う。 ③チェックリストによる振り返りの機会を設ける。
2	わいせつ・セクハラ行為の防止	わいせつ、セクハラ行為を行う職員はゼロとする。	①啓発資料を活用し、職員の意識の向上を図る ②同僚性を発揮し、お互いに注意し合える職場環境を整える。 ③管理職は、授業等の様子を日常的に巡視する。
3	体罰、不適切な指導の防止	児童生徒の人権を尊重した指導を行う。	①児童生徒の実態を把握し、障害の特性に応じた適切な指導体制をとり、人権に配慮した指導を行う。 ②児童生徒の名前の呼び方や言葉遣いや身体的な距離感に気をつける。 ③校長による個人面談を実施し、実態把握を行う。
4	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜資料、個別教育計画の作成・配付・管理を適切に行う。	①作成中の保管や作成後の誤配付には十分留意して、複数での点検を行う。 ②個人情報を含む文書の置き忘れ、紛失を未然に防止する。
5	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に管理し、情報の紛失、流出を防ぐ。	①対策重要度を意識して文書及び電子情報を点検管理する。 ②廃棄においては、行政文書保存期間に則り所定の手続きを行う。 ③情報セキュリティ研修を行い、適切な管理についての意識向上を図る。
6	交通事故、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故を防止する。	①交通ルール、マナーを守って、安全運転を心がける。 ②啓発資料を配付し、交通法規遵守の意識を高める。
7	会計事務等の適正執行	私費会計基準に則った適正・計画的な執行に努める。	①会計担当者会を開催し、私費会計手順を確認する。 ②私費会計マニュアルの適切な理解と対応の徹底を図る。 ③ダブルチェックにより、適正な処理を行う。
8	業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	日常的に情報共有し、チームで事故を未然に防止する環境をつくる。	①一人で仕事を抱え込まず、情報や計画をチームで共有する。 ②業務遂行において、複数で点検、確認して取り組む。

3 検証

計画の検証については、不祥事防止会議（定例の企画会議）で行う。また、各目標達成に向け行動計画を追加、修正する場合は、企画会議で確認する。なお、不祥事防止会議で行動計画についての最終検証を行い、実施結果をまとめ、令和2年度における湘南養護学校不祥事ゼロプログラムを策定する。

4 報告

作成した不祥事ゼロプログラムを学校ホームページに掲載する。